

# 中学校社会科における知識・技能の活用を 図ることをねらいとした問題の作成

## 《補助資料目次》

【補助資料1】基礎的・基本的な知識・技能の活用を図ることをねらいとした問題	1
【補助資料2】中学校社会科「活用問題」を利用するに当たって	2
【補助資料3】中学校社会科における「活用問題」の実際	
第1学年「世界の様々な地域～世界の地域構成～」（地理的分野）	4
第1学年「歴史のとらえ方～身近な地域の歴史を調べる～」（歴史的分野）	8
第2学年「近代の日本と世界～自由民権運動から条約改正まで～」（歴史的分野）	12
第3学年「私たちと現代社会～現代社会をとらえる見方や考え方～」（公民的分野）	16
第3学年「私たちと経済～市場の働きと経済～」（公民的分野）	20
【補助資料4】「活用問題」一覧表	24

平成23年2月18日  
岩手県立総合教育センター  
教科領域教育担当  
鈴木 尚  
吉田 竜二郎

# 『基礎的・基本的な知識・技能の活用を 図ることをねらいとした問題』

岩手県立総合教育センター

## 1 はじめに

本県の義務教育では、「全ての児童生徒一人一人に基礎・基本の定着を実現していく」ことを目標にしています。

総合教育センターでは、『基礎的・基本的な知識・技能の活用を図ることをねらいとした問題』（以下「活用問題」と表記）を作成し、提示することを通して、児童生徒への基礎・基本の定着を支援しようと考え、本資料にまとめました。

## 2 「活用問題」の作成に関する基本的な考え方

### (1) 本県における基礎・基本の定着について

本県においては、基礎・基本を、読み・書き・計算といった学習基盤の育成及び各教科等における基礎的・基本的な知識や技能の習得とともに、その知識や技能を活用して人間として社会人として生涯学ぶことができ、自らの人生を切り開いていくために必要な能力（思考力、判断力、表現力等）をとらえています。（平成22年度学校教育指導指針より）

このことから、基礎・基本の定着を目指すために、基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させるとともに、それらを活用する学習活動を手立てとして、思考力、判断力、表現力等を育成することを目的とした授業を実践することが求められています。単元構想に「活用」を意識した学習活動を意図的に位置付けていくことが大切です。

### (2) 「活用問題」とは

「活用問題」とは、学習指導要領を基に、知識・技能を活用して、思考力、判断力、表現力等を育むことを目的とした問題です。

そのために、「活用問題」は、必要な情報を取り出したり、根拠を持って考えたり、自分の考えを説明したりするなどの言語活動に取り組めるよう構成しています。

### (3) 「活用問題」を利用するに当たって

「活用問題」は、知識・技能の活用への習熟を図るために利用することを想定して作成しています。

児童生徒は、「活用問題」を授業や家庭学習などで繰り返し取り組むことによって、知識・技能を活用することに習熟していきます。また、問題の「正答例と解説」を通して、知識・技能を活用する手立てを確認したり、活用することで確かな習得がなされたりします。

また、教師が児童生徒の解答状況から授業実践を振り返ることによって、授業改善にもつながり、児童生徒への基礎・基本の定着を図ることができると考えます。

# 中学校社会科「活用問題」を利用するに当たって

岩手県立総合教育センター

## 問題作成に当たっての基本的な考え方

社会科においては、『活用』に関する指導資料（H20 岩手県教育委員会）に基づき、以下のような学習活動を「活用」に関する学習活動ととらえています。したがって、「活用問題」の作成に当たり、以下の四つのうち、いずれかの活動によって解答を導くように構成しています。

- 1 「読み取り」・・・問題解決に必要な資料を収集・選択するとともに、資料から必要な情報や事実を読み取る。
- 2 「再構成・解釈」・・・読み取ったことを比較・関連付け・総合しながら再構成し、社会的事象の意味、意義を解釈する。
- 3 「表現・説明」・・・事象の特色や事象間の関連を考え、それらを自分の言葉で表現する。
- 4 「話し合い・論述」・・・考えたことを伝えあい、話し合いをとおして互いの考えを発展させる。

## 問題の利用に当たって

### ☆ 基本的な考え方

この問題集は、単純に知識を問うのではなく、与えられた資料を読み取り解答する、あるいは既習の知識を活用して資料を読み解き、自分の考えを論述するなどの活動を取り入れて作題しています。したがって、以下のような使用場面を想定しています。その他にも先生方の創意工夫によって、有効にご活用ください。

### ○単元の最後に

問題が単元ごとの構成になっているため、単元の終了時に、学習した知識・技能を活用して「読み取り」や「説明」等を行う練習として活用することができます。

### ○授業のおわりに

授業時間で学習した内容と類似した「活用問題」を実施することで、知識・技能を活用する学習への習熟を図ることができます。

### ○朝学習や家庭学習の課題に

生徒が自学を通して活用の学習活動への習熟を図ることができます。正答例と解説は、生徒向けに作成してありますので、自分で正答への道筋をたどることができます。先生の事後指導により、習熟の度合いはさらに高まることが期待されます。

### ○週末課題や長期休業中の課題に

週末に家庭で行う週末課題として、知識・技能を活用する学習の練習ができます。木曜日や金曜日に課題を出し、月曜日や火曜日等に提出を求めることで、生徒は自分で時間を見つけて課題に取り組むことができます。

また、長期休業中の課題として、まとめて出すことは、繰り返して類似問題に取り組むことになり、生徒は問題を解きながら、知識・技能を活用することに習熟していきます。

問題について

社会科では、学習場面で既習事項を活用して解答を導いたり、実生活に近い場面で問題を解決したりすることを通して、知識・技能の活用が図られるような内容になっています。

【中学校公民的分野】2 現代社会をとらえる見方や考え方

年 組 番 氏 名

1 マンションの集まりでは、管理人さんと住人たちがお互い快楽に暮らすためのルールについて話し合っています。

次の会話を読み、下の【1】～【3】の問いに答えなさい。

管理人：「今日は、皆さんがより快楽に暮らすにはどうしたらよいか話し合うために集まっていたきました。速速なご意見をどうぞ。」

Eさん：「私は大学受験をひかえた子どもが、毎日夜遅くまで勉強しています。Dさん、夜遅い時にはピアノを弾かないようにできませんか。」

Dさん：「毎日の練習は大切ですが、何時までと決められれば守りたいと思います。私はBさんに、決められた日を守ってゴミを出してほしいと思っていますが、どうでしょうか。」

Bさん：「ゴミの日にいないことが多いので、部屋にいる日にしかゴミを出すことができません。昨日でも来いとほならないでしょうか。私は、週末おけ合いの基金は任意のほずなのに、会費が払っている会費から出すのはおかしいと思えます。やはり基金のほずから、自分から出すものだと思えます。」

Aさん：「そのことは、前回の総会で時間をかけて話し合い、賛成多数で決まったことです。自分が基金を出す時、皆さんが不在のことが多くて大変です。」

Cさん：「皆さん、それぞれの意見はもっともですが、お互いに快楽に暮らすためには少しづつ譲り合わないと、生とまりません。」

管理人：「Cさんの言うとおりです。皆さんが快楽に暮らすにはどうしたらいいか、総会を聞いて、マンションのルールを作りましょう。」

【アパートの様子】

Aさん	Bさん	2階
Cさん	Dさん	2階
Eさん	管理人	1階

【1】上の会話文から、住人がこのアパートで快楽に暮らすには、問題などをきつ説明しなさい。

解答欄

1
2
3

1 問目は、「読み取り」によって解答を導く問題が多くなっています。

自分の言葉で文章を書く問題を、多く取り入れています。

問題に取り組んだ後は、正答例と解説を使用して自己採点を行うことができます。

事後指導により、活用をする手順を確かめたり、活用により習熟することができます。

問題文は、生徒が社会科の学習をする場面や、実生活に近い場面が多くなっています。

文章・グラフ・絵・図表などの資料を読み取る活動が必要になるように設定されています。

問題によって「説明」「解釈」などが必要な問題を盛り込んでいます。

【2】上の会話文から、このマンションで既に決められているルールを書きなさい。

解答欄

【3】アパートの住人たちは、出された問題点について、総会で話し合い、新しくルールを作り直した。【1】で解答した3つの問題点から1つを選び、住人たちが新しく作ったルールと考えられるものと、その根拠を、「総会での主な話し合い」または「アパート自治会規約」を使いながら説明しなさい。

<p>【総会での主な話し合い】</p> <p>1 「その時間までなら、十分に練習することが出来ます。」</p> <p>2 「一度決めたことをひっくり返そうとは思っていません。」</p> <p>3 「あの時は、言いたいことを言えませんでした。今日は全部言ってスッキリしました。」</p> <p>4 「決まりはみんなのものなので、これからは守るようにします。」</p>	<p>【マンション自治会規約】</p> <p>1 この会は「自治会」といい、管理人とマンションの住人全員で組織し、住人が相互に快楽に住むことを目的とする。</p> <p>2 この会は定期的に総会を開き、決定事項について住人は守る義務を負う。</p> <p>3 総会は、各階層の3分の2以上の出席によって成立する。</p> <p>4 総会では過半数の賛成によって決定とするが、その前に十分議論する。</p>
--	--

解答欄

選んだ問題点	
新しいルール	
根拠	

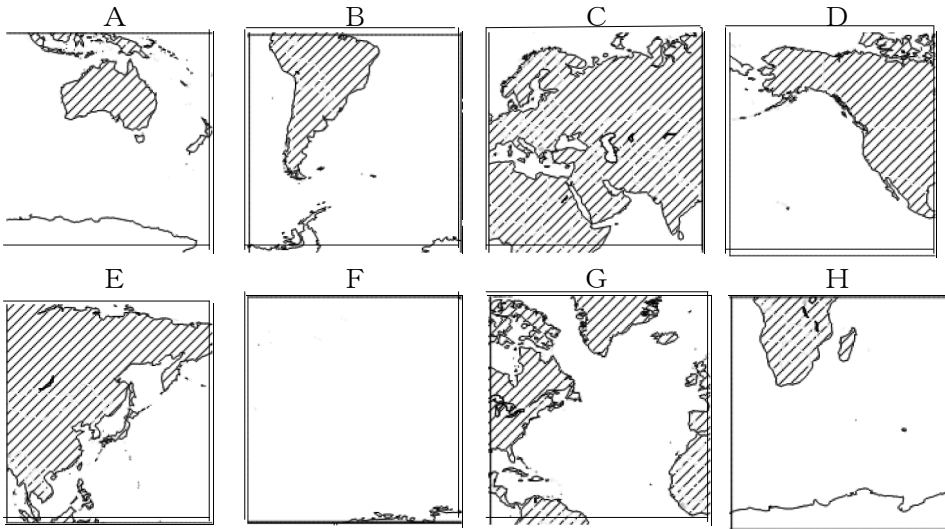
【補助資料 3】

【中学校地理的分野】 1 世界の地域構成

目標時間：10分

年 組 番 氏名

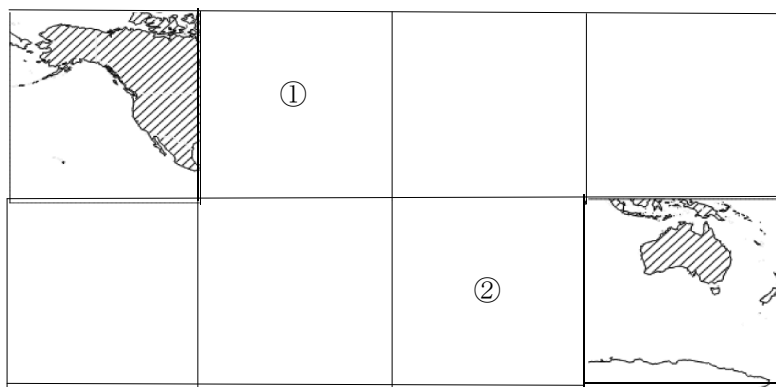
1 次のA～Hの図は、授業で先生が配った世界地図のカードです。カードと先生のコメントを見て、あとの(1)～(3)の問いに答えなさい。



先生のコメント

- ・地図は経線、緯線に沿って切り離しました。
- ・横は北緯 75 度、南緯 75 度、赤道で切り、75 度より高緯度の地図は配っていません。
- ・縦は経度の幅が同じになるように切りました。

(1) 千太さんは先生からA～Hのカードを正しくつなぎ合わせるよう指示されました。次の図は、その作業の途中のようすを示したものです。図中の①と②の場所にあてはまるカードを、すでに使用したカードAとDをのぞいた、残り6枚のうちからそれぞれ一つずつ選び、その記号を書きなさい。



解答欄	① :	② :

(2) 1枚のカードは、経度の幅が何度になっていますか。正しいものを次のア～エのうちから一つ選び、その記号を書きなさい。

ア 45度      イ 90度      ウ 135度      エ 180度

解答欄	
-----	--

(3) 千太さんは、カードを正しくつなぎ合わせて1枚の地図を完成させました。さらにその地図を丸めて左右をつなぎ合わせ、円筒状にしました。円筒状にした地図と地球儀との共通点と、異なる点をそれぞれ一つずつ書きなさい。

解答欄	共通点	
	異なる点	

【中学校地理的分野】 1 世界の地域構成 正答例と解説

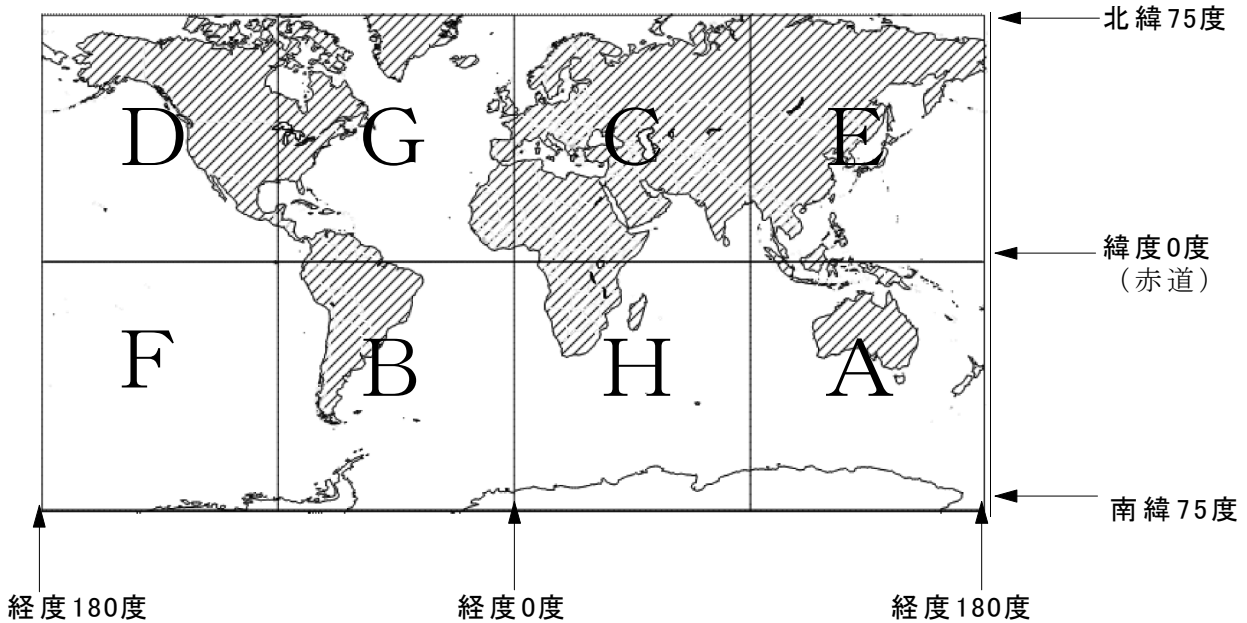
正答

- (1) ①:G ②:H (2)イ  
 (3) 共通点 ・赤道一周の距離 ・赤道付近の陸地の形と面積 など  
 異なる点 ・高緯度地方の陸地の形と面積 ・円筒状の地図は極付近が描かれていない など

解説

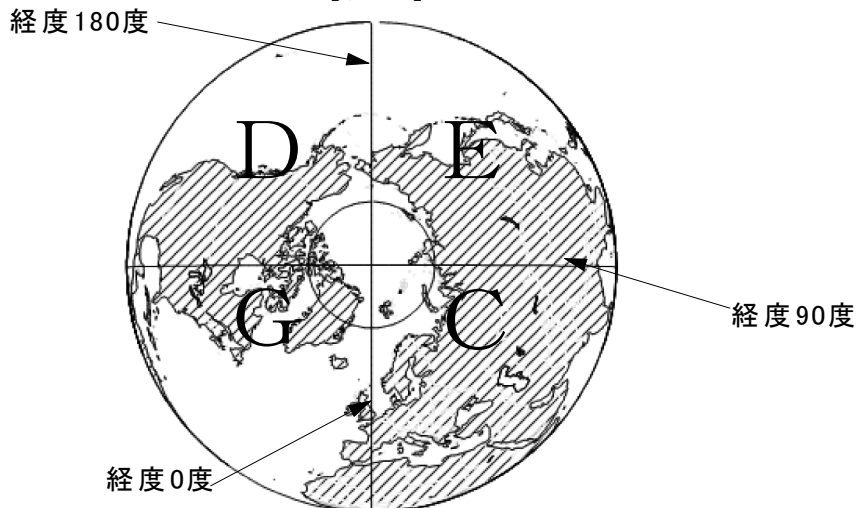
次の【図1】は、A～Hの地図を、経度0度を中心に正しく並べたものです。

【図1】



また、次の【図2】は、北極点（北緯 90 度）を中心にして見た北半球の様子を描いたものです。

【図2】



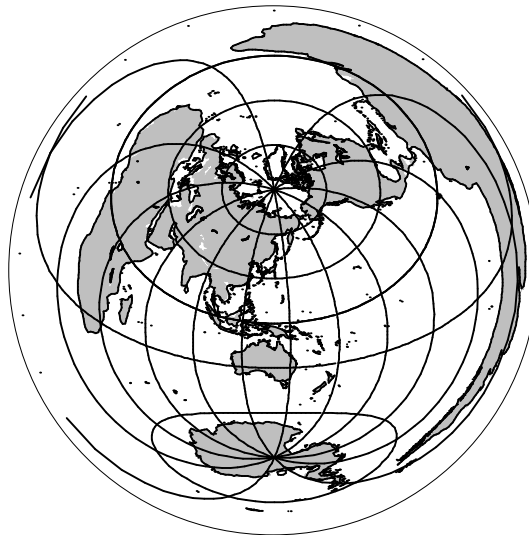
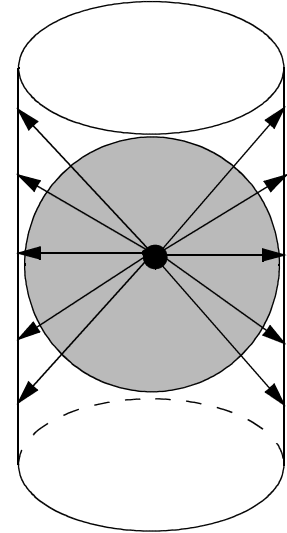
- (1) 【図1】から、①にはGが、②にはHがあてはまることを確認してください。(Dの東側がGで、Aの西側がHになります。東側・西側という表し方も確認しておきましょう。) 普段から、さまざまな図法で描かれた地図を見たり、地球儀を使って世界全体を立体的に見たりして、いろいろな視点で世界をイメージできるようになることが大切です。

(2) 問題にある8枚の地図のうち、北半球を描いたものは4枚(C, D, E, G)で、南半球を描いたものも4枚(A, B, F, H)です。【図2】から、経度は、東経と西経がそれぞれ180度、合わせて360度あることがわかります。北半球を描いた図は4枚ですから、 $360 \text{度} \div 4 \text{枚}$ で、1枚の図の経度の幅は90度となります。

(3) 普段、私たちがよく見る世界地図はメルカトル図法で描いたものです。メルカトル図法は、右の図のように地球に円筒をかぶせ、地球の中心からみたようすを平面に描いたものです。

この図から、平面の地図でも、地球儀と同じように、赤道一周の距離や、赤道付近の陸地の形や面積が正しいことがわかります。一方、地球儀と異なるのは、緯度が高い地域ほど緯線の距離は長くなり、地形の形や面積はゆがむということです。それも右の図を見ればわかるでしょう。

また、地図は、描き方によって正しいもの(陸地の形・距離など)が異なってきます。例えば、次の地図は、図の中心から世界各地への距離と方位が正しく描かれたものです。この図の場合は、中心が東京です。



ところで、持ち運びの点を考えると、地図は便利ですが地球儀は不便です。このように、地図と地球儀にはそれぞれ長所と短所があります。使う目的(知りたいこと)によって使い分けると良いでしょう。





# 【中学校歴史的分野】 2 身近な地域の歴史を調べる（1）

目標時間：15分

年 組 番 氏名

1 一郎さんは、身近な地域の歴史について調べる学習で、「盛岡城」について調べることになりました。「盛岡城跡公園」を散策し、市役所の担当の方からお話をうかがいました。さらに、インターネットを使って調べた内容も加えて、次のレポートにまとめました。一郎さんがまとめたレポートを読み、下の問いに答えなさい。

「今に残る盛岡城跡と日本の歴史との関係について」

1. 調査の動機（省略）
2. 調査の目的（省略）
3. 調査の方法（省略）
4. 調査の内容

### (1) 盛岡城跡と南部氏の移り変わり

年号	1590	1598	1600	1615頃		1868	1871	1874	
できごと	南部信直が領地を許される	豊臣秀吉が築城が許可される	康属し、南部利直が領地を許される	関ヶ原の戦いで東軍に属し、南部利直が徳川家に	地名を「不來方」から「盛岡」に変える	盛岡城を中心に城下町ができる	江戸幕府が倒れる際に、南部氏は幕府側につき戦いに敗れる	廃藩置県で盛岡県庁がおかれる	盛岡城が取りこわされる

### (2) 盛岡市の地名の由来

- ◎内丸・・・城の内堀と中堀の間。藩主の一家などの武家屋しきがおかれた。
- ◎紺屋町・・・中津川を利用した紺屋(染物屋)が集まった地域。
- ◎鍛冶町・・・奥州街道139番目の一里塚。駅所がおかれにぎわった。
- ◎八日町・・・毎月八日に市が開かれた。
- ◎水主町・・・北上川の舟運に従事する船頭などの住む町。
- ◎山岸町・・・閉伊地方から海産物、塩、鉄を牛馬で運んできた町として栄える。
- ◎材木町・・・対岸に木を貯える場所があり、材木商が多かった。

### (3) 豊臣秀吉の奥州支配

- 小田原の北条氏を倒した後に発表した、奥州の大名の配置(1590年)**
- ◎小田原攻め参加・・・南部信直、津軽為信(青森県)など→領地をそのまま
  - ◎小田原攻めに遅れる・・・伊達政宗(宮城県)→領地を減らされる
  - ◎小田原攻め不参加・・・和賀義忠(北上地方)、裨貫広忠(花巻地方)など
- 領地を取り上げられる
- ※小田原の北条氏を倒し、豊臣秀吉は天下統一を達成した。

- (1) 南部氏が、豊臣秀吉や徳川家康から様々な許可を得ているのはなぜですか。  
調査の内容を参考にして、説明しなさい。

解答欄：

- (2) 南部氏によって、盛岡市は城下町<sup>じょうかまち</sup>として発展<sup>はつてん</sup>しました。  
次の資料「盛岡市の地名の由来」を参考にして、当時の盛岡で盛んだった産業について、二つ以上説明しなさい。

解答欄：

掲載資料 地名の由来 「城下盛岡町名由来記（改訂版）」より参照

# 正答例と解説 2 身近な地域の歴史を調べる

## 1 正答例

### 1 (1) (正答例)

豊臣秀吉は天下統一を果たし、徳川家康は幕府を開いたことから、南部氏は豊臣氏や徳川氏に従う意思を明らかにするために、許可を得た。許可のないことを実行すると領地を取り上げられる可能性もあった。

### (2) (正答例)

染物業（屋）・・・紺屋町の地名由来から。

商業・・・定期市が開かれていることから。

舟運業（運送業）・・・舟運、牛馬で運ぶ等の記述から。

※ 林業は不可。（林業が盛んだと確実にはいえないことから）

※ その他、「盛岡市の地名の由来」を根拠にした産業であれば可。

## 2 解説

### 1 (1) ア 年表の読み取り

①南部信直が豊臣秀吉に領地を許される。

②豊臣秀吉から盛岡城の築城が許可される。

③南部利直が徳川家康に領地を許される。

許されたのは、領地と城を築くことですね。

### イ 「豊臣秀吉の奥州支配」の読み取り

①大名の配置のちがい → 「領地そのまま」「領地減らす」「領地取り上げ」

②配置をかえた理由 → 小田原攻めへの参加の仕方による。

③注意する点 → 豊臣秀吉は、小田原攻めで天下統一を達成した。

天下統一を達成した豊臣秀吉は、自分の指示に従った大名に良く、従わなかった大名に厳しくしています。

したがって、豊臣秀吉や徳川家康の家来であった南部氏は、支配者の許可を得て行動する必要があったと考えられます。

### (2) 町名から分かる産業

◎内丸・・・城の内堀と中堀の間。藩主の一家などの武家屋しきがおかれた。

◎紺屋町・・・中津川を利用した紺屋（染物屋）が集まった地域。

◎鍛冶町・・・奥州街道139番目の一里塚。駅所がおかれにぎわった。

◎八日町・・・毎月八日に市が開かれた。

◎水主町・・・北上川の舟運に従事する船頭などの住む町。

◎山岸町・・・閉伊地方から海産物、塩、鉄を牛馬で運んできた町として栄える。

◎材木町・・・対岸に木を貯える場所があり、材木商が多かった。

下線は、産業に関わる記述を指します。

※閉伊地方…三陸海岸沿岸部ととなり合う地域。



【中学校歴史的分野】

目標時間：15分

15 近代の日本と世界(自由民権運動から条約改正まで)

年 組 番 氏名

- 1 和夫さんは、学校で学習した「立憲政治の成立」について、ノートにまとめました。次のまとめを読み、次ページの問いに答えなさい。

「立憲政治の成立」のまとめ		【関係年表】	
【大日本帝国憲法】		西暦	おもなできごと
第1条	大日本帝国ハ万世一系ノ天皇之ヲ統治ス		
第11条	天皇ハ陸海軍ヲ統帥ス	1874	民撰議院設立建白書を提出
第21条	日本臣民ハ法律ノ定ムル所ニ從ヒ納税ノ義務ヲ有ス	1877	西南戦争がおこる
第22条	日本臣民ハ法律ノ範圍内ニ於テ居住及移転ノ自由ヲ有ス	1880	国会期成同盟の結成
	(「六法全書」平成11年版より引用)	1885	内閣制度の創設
	万世一系…永久に同一の系統の続くこと。	1889	大日本帝国憲法の発布
		1890	第一回衆議院議員選挙の実施 第一回帝国議会が開かれる

1 国会開設への歩み(自由民権運動と士族の反乱)

(1) 新政府の方針に反対した板垣退助らは、( ① )自由民権運動を推進した。

(2) 政府内の対立から、辞職した西郷隆盛は、( ② )政府軍に敗れた。

2 大日本帝国憲法の発布

大日本帝国憲法は、伊藤博文が中心となり、君主の力が強いドイツの憲法を学んで草案が作られた。政府は内閣制度を制定し、伊藤博文が初代内閣総理大臣となった。1889年2月11日、大日本帝国憲法は天皇が国民に与えるという形で発布された。

3 帝国議会の開設

1890年、最初の衆議院議員選挙が行われた。有権者は、直接国税15円以上を納める25歳以上の男子に限られ、その割合は全人口の約1%だった。帝国議会は、貴族院と衆議院の二院制で、日本は、憲法に基づいた議会政治が行われるようになり、近代国家として歩み始めた。

(1) 和夫さんがまとめたノートの中の ( ① )・( ② ) に入る適切な文章を、以下の条件にしたがって書きなさい。

【条件】 1 関係年表中のことばと以下の語群のことばから、それぞれ一つずつ使用して文章をつくること。

国会の開設      不満を持つ士族

2 それぞれ (      ) の前後の文章とうまくつながるようにすること。

① :

② :

(2) 和夫さんは、ノートに写した大日本帝国憲法条文を、現代語の意味に直しました。次のア～エのうち、意味が誤っているものを一つ選び、その記号を書きなさい。また、意味の誤りを正しく直し、その条文全体を書きなさい。

- ア 大日本帝国は、同一の系統の天皇が国を統治する。
- イ 天皇は、陸軍や海軍の統率をし、指揮をする。
- ウ 国民は、法律の規定によって、税金を納める義務がある。
- エ 国民は、国内であれば、いつでもどこへでも居住と転居の自由がある。

記号	正しい条文：

(3) 和夫さんは、第一回衆議院議員選挙のときの人口をインターネットで調べました。すると、推定で約4000万人だと書いてありました。そこから計算すると、当時の有権者は約何万人になるか数字で書きなさい。

解答：

約                  万人

ノートに、当時の有権者が人口の何%だったかメモしたよ。

割合は少数になおして計算するんだったね。

# 正答例と解説

## 15 近代の日本と世界(自由民権運動から条約改正まで)

### 1 正答例

#### 1 (1) ① (正答例)

新政府の方針に反対した板垣退助らは、

( 民撰議院設立建白書を提出し、国会の開設を求めて )

自由民権運動を推進した。

※ その他、年表と語群から一つずつ使用して意味の通じる文章になっていれば正答とする。

#### ② (正答例)

政府内の対立から、辞職した西郷隆盛は、

( 不満を持つ士族が立ち上がった西南戦争の指導者として戦い、 )

政府軍に敗れた。

※ その他、年表と語群から一つずつ使用して意味の通じる文章になっていれば正答とする。

#### (2) (正答)

記号：エ

正しい条文：国民は、法律の範囲内で居住と転居の自由がある。

※ 下線のように法律による制限があったことを述べていれば正答とする。

#### (3) (正答)

約 40 万人

### 2 解説

#### (1) 自由民権運動初期のおおまかな経緯を理解しよう。

板垣退助と西郷隆盛は、どちらも政府内の要職にあって、政府内の対立から辞職し、政府の外から運動をしました。

板垣退助…政府の動きを専制政治と批判し、国会の開設を求める運動を展開した。

西郷隆盛…鹿児島に不満を持つ士族らが起こした西南戦争では指導者となり、戦ったが、徴兵制によってつくられた政府軍によって鎮圧された。西郷隆盛自身は、鹿児島に城山で自殺をした。

西南戦争以後、武力による反政府運動はなくなり、国民の自由と権利を求める自由民権運動が進められていきました。

五日市憲法とは？

1880～81年頃、千葉卓三郎によって起草された民主的憲法草案。

詳細な人権規定をもつもので、五日市の豪農深沢家の援助の下、五日市学芸講談会による共同研究と討論を背景に作られた。(「大辞林」より引用)

**(2)大日本帝国憲法の特徴を読み取ろう。**

第1条 大日本帝国ハ万世一系ノ天皇之ヲ統治ス

大日本帝国は、万世一系の天皇によって統治される。

第11条 天皇ハ陸海軍ヲ統帥ス

天皇は陸海軍を統率し指揮をする。

第21条 日本臣民ハ法律ノ定ムル所ニ従ヒ納税ノ義務ヲ有ス

日本臣民は、法律の定める所により、納税の義務がある。

第22条 日本臣民ハ法律ノ範囲内ニ於テ居住及移転ノ自由ヲ有ス

日本臣民は、法律の範囲内で居住と転居の自由がある。

万世一系・・・永久に同一の系統の続くこと。特に皇室についていう。

臣民・・・<sup>くんしゆこく</sup>君主国において、君主の支配の対象となる人々。

明治憲法<sup>けんぽうか</sup>下において、天皇・皇公族<sup>こうこうぞく</sup>以外の国民。

(大辞泉より引用)

「法律の範囲内」とは、現代とは異なり厳しい制限がつきながらも、自由が認められた、という意味です。

**(3) 第一回衆議院議員選挙のときの人口は、どうやって求められるでしょう。**

ア 当時の人口(推定) 4000万人 → (3)の問題文中より

イ <sup>ゆうけんしや</sup>有権者数の割合 約1% →和夫さんのまとめ中「3 帝国議会の開設」

文中より



ウ 当時の有権者数

$$40,000,000 \times 0.01 = 400,000$$

問題では、「約何万人になるか」と聞いていますから、その単位に合わせて答えることが必要です。



## 【中学校公民的分野】 2 現代社会をとらえる見方や考え方

目標時間：15分

年 組 番 氏 名

- 1 アパートの集まりでは、管理人さんと住人たちがお互い快適かいてきに暮らすためのルールについて話し合っています。

次の会話文を読み、下の(1)～(3)の問いに答えなさい。

管理人：「今日は、皆さんがより快適かいてきに暮らすにはどうしたらよいか話し合うために集まってきました。遠慮えんりよなくご意見をどうぞ。」

【アパートの様子】

Aさん	Bさん	3階
Cさん	Dさん	2階
Eさん	管理人	1階

Eさん：「私には大学受験をひかえた子どもが、毎日夜遅くまで勉強しています。Dさん、夜遅い時間にはピアノを弾ひかないようにできませんか。」

Dさん：「毎日の練習は欠かせませんが、何時までと決められれば守りたいと思います。私はBさんに、決められた日を守ってゴミを出してほしいと思っていますが、どうでしょうか。」

Bさん：「ゴミの日にいないことが多いので、部屋にいる日にしかゴミを出すことができません。前日でも良いとはならないでしょうか。私は、歳末助け合いの募金ほきんは任意にんいのはずなのに、全員ほらが払かひっている会費から出すのはおかしいと思います。やはり募金なのだから、自分から出すものだと思います。」

Aさん：「そのことは、前回の総会で時間をかけて話し合い、賛成多数さんせいたすうで決まったことです。当番が集金をすると、皆さんが不在ふざいのことが多くて大変です。」

Cさん：「皆さん、それぞれの意見はもっともですが、お互いに快適かいてきに暮らすためには少しずつ譲り合ゆずわないと、まとまりません。」

管理人：「Cさんの言うとおりです。皆さんが快適かいてきに暮らすにはどうしたらよいか、話し合い、総会を開いて、アパートのルールを作りましょう。」

- (1) 上の会話文から、住人がこのアパートで快適かいてきに暮らすには、問題だと思っていることを三つ説明しなさい。

解答欄 1

2

3

(2) 前のページの会話文から、このアパートで既に決められているルールを書きなさい。

解 答 欄	
-------------	--

(3) アパートの住人たちは、出された問題点について、総会で話し合い、新しくルールを作りました。以下の条件にしたがって、**住人たちが新しく作ったルールと考えられるもの**と、**その根拠**を、説明しなさい。

【条件】

- 1 (1) で解答した三つの問題点から一つ選び、解答欄に記入する。
- 2 条件1で選んだ問題点について、新しいルールとして妥当と思われるものとその根拠を解答欄に書き出す。
- 3 説明の際には、「総会での主な話し合い」または「アパート自治会規約」を使いながら説明する。

【総会での主な話し合い】

- 1 「その時間までなら、十分に練習することができます。」
- 2 「一度決めたことをひっくり返そうとは思っていません。」
- 3 「あの時は、言いたいことを言えませんでした。今日は全部言ってスッキリしました。」
- 4 「決まりはみんなのものなので、これからは守るようにします。」

【アパート自治会規約】

- 1 この会は「自治会」といい、管理人とアパートの住人全員で組織し、住人が相互に快適に住むことを目的とする。
- 2 この会は定期的に総会を開き、決定事項について住人は守る義務を負う。
- 3 総会は、各部屋の3分の2以上の出席によって成立する。
- 4 総会では過半数の賛成によって決定とするが、その前に十分議論する。

解答欄

選んだ問題点	
新しいルール	
根拠：	

# 正答例と解説

## 2 現代社会をとらえる見方や考え方

### 1 正答例

- 1 (1)・Dさんが夜にピアノを弾くために音がうるさい。  
・Bさんが決められた日以外にゴミを出す。  
・歳末助け合いの募金は任意のはずなのに全員が払っている会費から出すのはおかしい。

(2)・歳末助け合いの募金を会費から出すこと。

(3)

[正答例1]

ルール：ピアノなど大きな音を出すものは、午後9時までとする。

※時間が明示されていれば可

根拠：ピアノを弾く時間、住人たちに迷惑にならない時間を話し合いによって決めたと考えられるから。

[正答例2]

ルール：決められた日にゴミを出す。

根拠：ゴミの日はみんなのルールだから守らなければならない。

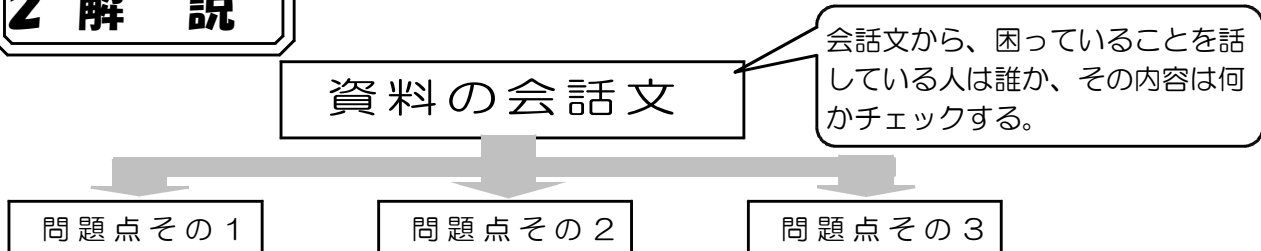
[正答例3]

ルール：歳末助け合いの募金は会費から出すことにする。

根拠：会費から出すことは、総会で賛成多数により決められたことだから。

※内容は前回総会で決定済だが、総会によって再度決定したと解釈してもよい。

### 2 解説



※ この段階では、話している人にとっての問題点を書き出す。

【既に決められているルール】

「アパートの決まり」と明示されているものはない。会話の中から必要なキーワード（決められた・決まって…）を探して判断する。

【新たなルールをつくるには】

身近に「対立」する場面は数多くあります。では、社会生活において物事を決めるには、どのような手続きが必要でしょうか。それには、「公正であること」、「効率がよいこと」などを根拠に、民主的な手続きにより「合意」に至ることが一般的です。「決まり」を守ることの重要性も、その手続きを通して理解されます。



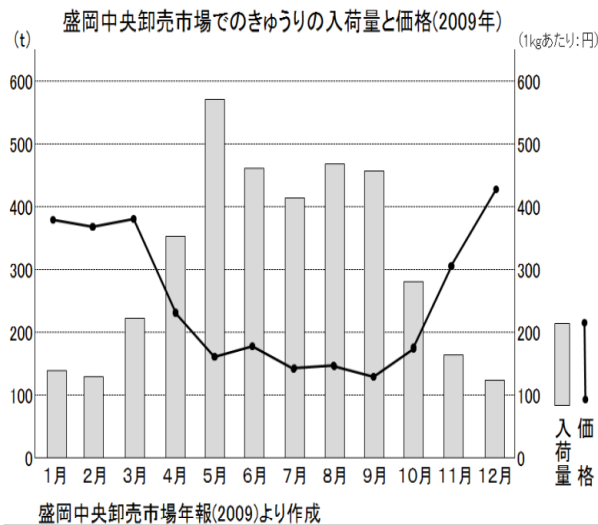
# 【中学校公民的分野】 3 市場の働きと経済

目標時間：15分

## 年 組 番 氏 名

1 寛子さんのグループは、「消費生活と物価」についてレポートを書くために、12月に盛岡中央卸売市場といくつかの商店に行き、その調査結果を資料1・2にまとめました。資料1～3を読み、次のページの問いに答えなさい。

### 【資料1】



### 【資料2】

盛岡中央卸売市場に入荷するきゅうりの月別出荷県と出荷量の割合 盛岡中央卸売市場年報(2009)より作成



### 【資料3：調査後、グループでの会話】

寛子：野菜の中には、かなり高いものが増えていたわ。「きゅうり」は安いときの3倍近くだったよね。それに比べて、輸入された牛肉や果物は国内のものより安かったわ。

一朗：きゅうりの産地が月によってずいぶんちがっていたね。盛岡で出回る野菜は、全国から届いているんだと実感したよ。

希美：カボチャはメキシコやニュージーランドからも輸入されているんだって。初めて知ったわ。

一朗：ぼくは、授業で学習した「寡占」について、どんなものがあるか、商店を回りながら調べてみたんだ。そうしたら、ジュースのメーカー数は、他の商品より少ないようだったよ。

希美：売り手が少数だと、価格が（ ）ことがあるそうだよ。

一朗：ぼくが調べたときには、他の商品とあまり変わらなかったけど、授業で学習したように、消費者として価格を見守っていこうと思ったよ。

(1) 下線部について、きゅうりの値段が高くなった理由を、資料1を使って簡単に説明しなさい。

解 答 欄	
-------------	--

(2) 資料1では、きゅうりの価格は1～3月と12月に高いけれども、4月から10月にかけては100円台と安くなっています。価格が下がる理由を希美さんは、資料1から分かる理由の他に、資料2から次のように考えました。文中の( )に文章をつけ加えて完成させなさい。

資料2を見ると、1月、12月は、関東や四国、九州産のきゅうりが主に入荷しています。それが4月や6～9月になると、地元の岩手県や宮城県・福島県など比較的近い県からの入荷が多いことが分かります。産地が近いので、( )、価格が下がると考えました。

解 答 欄	
-------------	--

(3) 資料3の会話文中にある( )にあてはまる語句を書きなさい。また、そのようになる理由を「寡占」とのかかわりから簡単に説明しなさい。

語句：
-----

理 由	
--------	--

# 正答例と解説

## 3 市場の働きと経済

### 1 正答例

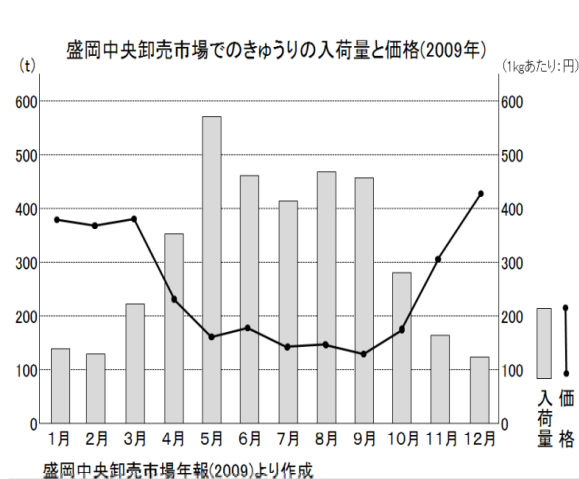
- 1 (1) 例：12月は、入荷量がとても少ないため、価格が上がっている。  
※きゅうりの需要と供給の関係に着目して適切に答えていれば可。
- (2) 例：輸送費が安くなるために  
※輸送費が軽減されることと同様の意味であれば可。
- (3) 例：  
語句：上がる ※「上がる」「下がる」等の記述であれば可。  
理由：売り手が少数だと競争を避ける傾向が強くなり、価格を下げないことがあるから。  
※寡占による問題点に触れていれば可。

### 2 解説

(1)・(2) 資料を読み取るにはどうしたらよいでしょう。

#### 【資料1】を読み取ろう

[表題] 盛岡中央卸売市場でのきゅうりの入荷量と価格(2009年)



[横軸] 月(1月～12月)

[縦軸] 左側…入荷量(t), 右側…1kgあたり(円)

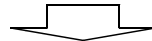
[グラフ] 棒グラフが入荷量を表す。

折れ線グラフが価格を表す。

[分かること]

- ・入荷量は4月から10月にかけて多く、その他の月は少ない。
- ・価格は11月～3月にかけて高く、4月～10月はほぼ100円台と安くなっている。

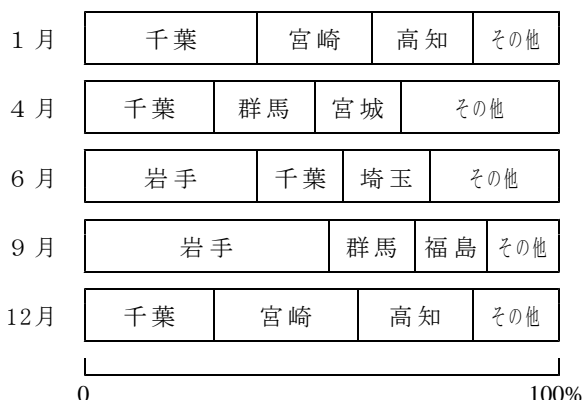
**入荷量の変化と価格の変化が反対になっていることに気付いたでしょうか？**



**価格が高くなったときの入荷量の様子を調べ、文章にまとめましょう。**

【資料2】を読み取ろう

〔表題〕盛岡中央卸売市場に入荷するきゅうりの月別出荷県と出荷量の割合



〔分かること〕

- ・ 1月と12月は同じ県(千葉・宮崎・高知)が上位を占める。
- ・ 4月は3位に宮城県が入っている。
- ・ 6月, 9月は1位が岩手県である。
- ・ 9月には福島県が3位に入っている。

月によって出荷量の多い県が異なります。

1月・12月と4～9月に出荷量が多い県を比較して気付くことは何でしょう？



千葉県・宮崎県・高知県・・・関東地方, 九州地方・四国地方

宮城県・岩手県・福島県・・・全て東北地方(岩手県は盛岡卸売市場の地元)



出荷元が関東や四国, 九州に比べ, 東北地方だとどんな良い点があるでしょう？

関東や九州などに比べて(近い)ので, (輸送費)が安くなる。

(3)「寡占」とは, どのような状態を指すのでしょうか。(「大辞泉」より)

寡占・・・少数の供給者が市場を支配している状態。

独占・・・特定の資本が他の競争者を排除し, 生産と市場を支配している状態。



本来, 価格は需要と供給とのバランスで決まるものですが, 「寡占」状態では, 供給者が少数のため, 正常な競争によって価格が決まらないことがあります。

一朗: ぼくは, 授業で学習した「寡占」について, どんなものがあるか, 商店を回りながら調べてみたんだ。そうしたら, ジュースのメーカー数は, 他の商品より少ないようだったよ。

希美: 売り手が少数だと, 価格が( )ことがあるそうだよ。

一朗君の言葉から, ジュースのメーカー数が少ないと, 価格がどう変化する可能性があるか, 考えましょう。



## 中学校社会科 出題内容一覧表

番号	分野	指導要領の内容	問題の概要	活用のとらえ				
				読み取り	解再構成	説表明現	論話し合い	
1	地理的分野	(1) 世界の様々な地域	ア 世界の地域構成	バラバラに切り離した世界地図を使い、再構成させたり、緯度・経度を考えさせたり、国の位置をとらえさせたりして、世界を大観させる。	○	○		
2			イ 世界各地の人々の生活と環境	人々の生活が自然環境や宗教などと深いつながりがあること、また、社会的条件によって変容する様子をつかませる。	○		○	
3			ウ 世界の諸地域 (ア)アジア (イ)ヨーロッパ (ウ)アフリカ (エ)北アメリカ(オ)南アメリカ (カ)オセアニア		○	○		
4			エ 世界の様々な地域の調査			○	○	
5		(2) 日本の様々な地域	ア 日本の地域構成		○			
6			イ 世界と比べた日本の地域的特色 (ア)自然環境 (イ)人口 (ウ)資源・エネルギーと産業 (エ)地域間の結び付き		○	○		
7			ウ 日本の諸地域 (ア)自然環境を中核とした考察 (イ)歴史的背景を中核とした考察 (ウ)産業を中核とした考察 (エ)環境問題や環境保全を中核とした考察 (オ)人口や都市・村落を中核とした考察 (カ)生活・文化を中核とした考察 (キ)他地域との結び付きを中核とした考察		○	○	○	
8			エ 身近な地域の調査					○
9	歴史的分野	(1) 歴史のとらえ方	ア 我が国の歴史上の人物や出来事などについて調べたり考えたりするなどの活動を通して、時代の区分やその移り変わりに気付かせ、歴史を学ぶ意欲を高めるとともに、年代の表し方や時代区分についての基本的な内容を理解させる。	小学校での既習事項をふまえて、時代の順序性を読み取ったり、資料からどのようなできごとであるかを読み取ったりして、自分の言葉で表現させる。	○		○	
10			イ 身近な地域の歴史を調べる活動を通して、地域への関心を高め、地域の具体的な事柄とのかかわりの中で我が国の歴史を理解させるとともに、受け継がれてきた伝統や文化への関心を高め、歴史の学び方を身に付けさせる。	身近な地域を調べたレポートを読み取り、分かったことや考えたことを自分の言葉で表現させる。	○	○		
			ウ 学習した内容を活用してその時代を大観し表現する活動を通して、各時代の特色をとらえさせる。	身近な地域を調べたレポートを読み取り、分かったことや考えたことをふまえてレポートを完成させる。	○		○	
11				○				

## 中学校社会科 出題内容一覧表

番号	分野	指導要領の内容	問題の概要	活用のとらえ			
				読み取り	解再構 積成	説表 明現	論話し し合い
12		(2) 古代までの日本 ア 世界の古代文明や宗教のおこり、日本列島における農耕の広まりと生活の変化や当時の人々の信仰、大和朝廷による統一と東アジアとのかかわりなどを通して、世界の各地で文明が築かれ、東アジアの文明の影響を受けながら国家が形成されていったことを理解させる。	古代文明の特徴をまとめたカードから共通点を導いたり、当時の日本がどんな時代だったかを比較したりして、古代の日本と中国の関係を説明させる。	○	○		
13		イ 律令国家の確立に至るまでの過程、摂関政治などを通して、大陸の文物や制度を積極的に取り入れながら国家の仕組みが整えられ、その後、天皇や貴族の政治が展開したことを理解させる。	古代の日本について調べたカードを資料として、必要な情報を収集し、「藤原氏の摂関政治」について100字程度の文章で説明させる。	○			○
14		ウ 仏教の伝来とその影響、仮名文字の成立などを通して、国際的な要素をもった文化が栄え、後に文化の国風化が進んだことを理解させる。	文化について調べた資料を使い、時代の古い順に並べる活動をして情報の収集の仕方を考えさせたり、資料を条件に合わせて分類させたりする。	○	○		
15	歴史的 分野	(3) 中世の日本 ア 鎌倉幕府の成立、南北朝の争乱と室町幕府、東アジアの国際関係や応仁の乱後の社会的な変動などを通して、武家政治の特色を考えさせ、武士が台頭して武家政権が成立し、その支配が次第に全国に広まるとともに、東アジア世界との密接なかかわりがみられたことを理解させる。	学習内容について話し合う会話文から、御恩と奉公の関係図を完成させる。 また、会話文中に出てくる御恩と奉公の関係にかかわる資料文を適切に選択させる。	○	○		
16		イ 農業など諸産業の発達、畿内を中心とした都市や農村における自治的な仕組みの成立、禅宗の文化的な影響などを通して、武家政治の展開や民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたことを理解させる。	中世の農業の発達に関する資料を読み取り、分かることを条件に合わせて文章でまとめさせる。	○		○	
17		(4) 近世の日本 ア 戦国の動乱、ヨーロッパ人来航の背景とその影響、織田・豊臣による統一事業とその当時の対外関係、武将や豪商などの生活文化の展開などを通して、近世社会の基礎がつくられていったことを理解させる。	天下統一の政策について調べた資料から、兵農分離の内容を説明させる。また、資料の読み取りを通して近世社会の成立について考えさせる。	○	○	○	
18		イ 江戸幕府の成立と大名統制、鎖国政策、身分制度の確立及び農村の様子、鎖国下の対外関係などを通して、江戸幕府の政治の特色を考えさせ、幕府と藩による支配が確立したことを理解させる。	江戸幕府と藩による支配について話し合った内容を読み取り、重要語句の説明を既習事項を再構成して説明させたり、話し合いから分かることを140字以上で説明させたりする。	○	○		○
19		ウ 産業や交通の発達、教育の普及と文化の広がりなどを通して、町人文化が都市を中心に形成されたことや、各地方の生活文化が生まれたことを理解させる。	身近な地方の教育について調べた結果を読み取り、必要な情報を収集させる。	○	○		
20		エ 社会の変動や欧米諸国の接近、幕府の政治改革、新しい学問・思想の動きなどを通して、幕府の政治が次第に行き詰まりをみせたことを理解させる。		○			

## 中学校社会科 出題内容一覧表

番号	分野	指導要領の内容	問題の概要	活用のとらえ			
				読み取り	解再構成	説表明現	論話し合い
21	歴史的 分野	(5) 近代の 日本と 世界	ア 欧米諸国における市民革命や産業革命, アジア諸国の動きなどを通して, 欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出したことを理解させる。	○			
22			イ 開国とその影響, 富国強兵・殖産興業, 文明開化などを通して, 新政府による改革の特色を考えさせ, 明治維新によって近代国家の基礎が整えられて, 人々の生活が大きく変化したことを理解させる。	○	○		
23			ウ 自由民権運動, 大日本帝国憲法の制定, 日清・日露戦争, 条約改正などを通して, 立憲制の国家が成立して議会政治が始まるとともに, 我が国の国際的地位が向上したことを理解させる。	○	○		
24			エ 我が国の産業革命, この時期の国民生活の変化, 学問・教育・科学・芸術の発展などを通して, 我が国で近代産業が発展し, 近代文化が形成されたことを理解させる。	○		○	
25			オ 第一次世界大戦の背景とその影響, 民族運動の高まりと国際協調の動き, 我が国の国民の政治的自覚の高まりと文化の大衆化などを通して, 第一次世界大戦前後の国際情勢及び我が国の動きと, 大戦後に国際平和への努力がなされたことを理解させる。	○			○
26			カ 経済の世界的な混乱と社会問題の発生, 昭和初期から第二次世界大戦の終結までの我が国の政治・外交の動き, 中国などアジア諸国との関係, 欧米諸国の動き, 戦時下の国民の生活などを通して, 軍部の台頭から戦争までの経過と, 大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたことを理解させる。	○			○
27	現代の 日本と 世界	(6)	ア 冷戦, 我が国の民主化と再建の過程, 国際社会への復帰などを通して, 第二次世界大戦後の特色を考えさせ, 世界の動きの中で新しい日本の建設が進められたことを理解させる。	○		○	
28			イ 高度経済成長, 国際社会とのかかわり, 冷戦の終結などを通して, 我が国の経済や科学技術が急速に発展して国民の生活が向上し, 国際社会において我が国の役割が大きくなってきたことを理解させる。	○	○	○	○

## 中学校社会科 出題内容一覧表

番号	分野	指導要領の内容	問題の概要	活用のとらえ				
				読み取り	解再構 積成	説表 明現	論話 し合 い述	
29	公民的分野	現代社会 (1) 私たちと	ア 私たちが生きる現代社会と文化		○			
30			イ 現代社会をとらえる見方や考え方	身近にある「対立」の場面を題材に、問題点を抜き出し、整理させる。 また、合意形成のために複数の資料を読み取り、解釈することで新たな決まりを導かせる。	○		○	
31		私たちと経済 (2)	ア 市場の働きと経済	消費生活と物価について調べた資料を読み取り、必要な情報を収集したり、既習事項や生活体験を活用して説明したりさせる。	○	○	○	
32			イ 国民の生活と政府の役割		○		○	
33		私たちと政治 (3)	ア 人間の尊重と日本国憲法の基本的原則		○	○		
34			イ 民主政治と政治参加		○			○
35		国際社会の諸課題 (4) 私たちと	ア 世界平和と人類の福祉の増大		○		○	
36			イ よりよい社会を目指して		○			○